

引っ越しなどのご連絡

水道の使用開始・中止、使用者名義変更のご連絡
 引越お客様受付センター TEL (082) 511-5959
 FAX (082) 228-8861

受付時間 月～金曜日 8:30～19:00 3月・4月の土曜日 9:00～17:00
 (祝休日、12/29～1/3を除く。) ※お掛け間違いのないようご注意ください。

水道の使用開始・中止のご連絡は水道局ホームページから
 も24時間お申し込みいただけます。



お住まいの地域	料金などのお問い合わせは担当営業所へ 受付時間 月～金曜日 8:30～17:15 (祝休日、8/6、12/29～1/3を除く。) ※お掛けの際は音声案内に従って【2】を押してください。
中区・東区 南区・西区	中央営業所(水道局基町庁舎1・2階) 中区基町9番32号 TEL (082) 221-5522 FAX (082) 511-6925
安佐南区	安佐南営業所(安佐南区役所3階) 安佐南区古市一丁目33番14号 TEL (082) 831-4565 FAX (082) 877-0679
安佐北区	安佐北営業所(安佐北区役所3階) 安佐北区可部四丁目13番13号 TEL (082) 819-3958 FAX (082) 814-8859
安芸区 安芸郡 府中町・坂町	安芸営業所(安芸区役所5階) 安芸区船越南三丁目4番36号 TEL (082) 821-4949 FAX (082) 823-6624
佐伯区	佐伯営業所(水道局佐伯庁舎1階) 佐伯区海老園二丁目11番41号 TEL (082) 923-4121 FAX (082) 922-6985

お住まいの地域	修理などのお問い合わせは担当管理事務所へ 受付時間 月～金曜日 8:30～17:15 (祝休日、8/6、12/29～1/3を除く。) ※夜間休日、広島市水道局水道修理センターが受け付けます。 TEL(082)221-8099 FAX(082)222-6224
中区・南区	中部管理事務所(水道局基町庁舎3階) 中区基町9番32号 TEL (082) 221-7222 FAX (082) 221-5606
東区・安芸区 安芸郡 府中町・坂町	東部管理事務所(水道局牛田浄水場内) 東区牛田新町一丁目8番1号 TEL (082) 223-6611 FAX (082) 223-6615
西区 佐伯区	西部管理事務所(水道局佐伯庁舎2階) 佐伯区海老園二丁目11番41号 TEL (082) 923-4122 FAX (082) 923-0016
安佐南区 安佐北区	北部管理事務所(水道局高陽浄水場隣) 安佐北区落合南六丁目1番1号 TEL (082) 843-9220 FAX (082) 843-9290

水道の修理のお申し込みは、お近くの指定工事業者をお願いします。
 指定工事業者の連絡先については、水道局ホームページでもご案内しています。

水道局からの

お知らせ

はじめました

X(旧Twitter)

寒波や断水の情報が
 すぐ分かる！イベント
 情報やじゃぐちーの
 動画など、随時情報発
 信中！



フォロー
 お願いします！
 @hiroshima_suido



広島市だって、

凍ります。

気温がマイナス4度
 以下になると水道管が
 凍結・破裂することが
 あります。早めの対策
 をお願いします。

対策の方法は▶
 こちらから



水道局の土地 売ります貸します

水道局では、利用予定のない土地を
 積極的に売却または貸付しています。



◀売却・貸付の詳細はこちら
 お問い合わせ先
 調整課 庶務係 TEL(082)511-6842



口座振替 WEBで簡単登録!!

印鑑不要・スマホで完結

※クレジットカードによるお支払い
 の取り扱いはございません。



編集 発行

広島市水道局 企画総務課
 〒730-0011 広島市中区基町9番32号
 TEL (082) 511-6808 FAX (082) 221-5320



広島市は、SDGsと同じ社会の実現を目指
 しています。水道局の取組は、主にSDGsの
 ゴール6「安全な水とトイレを世界中に」の
 達成に役立つものです。



NO.24

2025年
 [11・12月配布]

あなたと水道局をつなぐ広報紙

みずたま

蛇口ひねれば
 水が出る…
 それ、当たり前じゃ
 なかったのね



ひろしま水道物語

全文はこちらから。
音声でもお聴きになれます。▼



これだけは
知ってほしい

- 水道はまちづくりの重要な礎
- 市民と共に歩んできた水道
- 水道はかけがいのない地域の財産

広島市の水道の 歴史と未来をつなぐ物語

はじめに

水道は、ただの管や施設の集合体ではありません。

そこには、それぞれの地域で長い年月をかけて築かれてきた水にまつわる歴史と文化が息づいています。

その「唯一無二」の物語を丁寧（ていねい）に語り継いでいくことが、水道をかけたえのない地域の財産として育み、次世代へと継承していくことにつながるものと考えています。こうした考えの下、この度「ひろしま水道物語」を作成しました。

水を求めた暮らし

広島市の水道の原点は太田川にあり、塩水しか出ないデルタのまちでは、人々は川の水を汲み暮らしをしていました。汲みは女性や子どもが担う重労働。また、明治に入ると水を介してコレラなどの感染症が広がり、安全な水の供給が切実に求められました。

1894年に日清戦争が勃発すると、広島市には大本営が置かれ、軍事・政治の中心地となり、1895年、明治天皇の勅令により軍用水道の建設が決定。翌年には軍用水道とこれに接続する市民用水道の工事が始まり、1898年、全国で5番目となる近代水道が広島市に誕生しました。衛生環境の改善とともに、水汲みの負担が軽減され、女性の社会参加や子どもの教育の機会が広がりました。水道



牛田水源地で行われた通水式

は都市の発展とともに拡張しながら、まちづくりの重要な礎として人々の暮らしを支える大切な存在となっていました。

1945年8月6日、広島市に原爆が投下され、街は一瞬で廃墟と化し、牛田水源地も被害を受けました。それでも、非番の職員が火傷の痛みに耐えながら懸命にポンプを修理し、「命の水」を市民へ送り続けました。この献身的な行動は私たちの誇りであり、「不断水（つねづね）の歴史」として語り継がれています。

復興と成長を支えた水道

りによる事業費の増加に伴って料金改定が必要となりましたが、市民の理解と協力を得ながら水道施設の拡張工事を重ね、現在の給水体制の基礎が築かれました。

近年、人口減少により水需要が減少する中、施設の老朽化や災害対策などの課題が顕在化し、事業を持続するための資金に深刻な影響を及ぼしかねない恐れがあります。

続けていきます。水道は、世代を越えて命をつなぐかけがえのない地域の財産です。これからも広島市の水道は、まちづくりの礎として市民の皆さんと共に「ひろしま水道物語」を紡ぎ続けていきます。

「届け」命の水



ポンプを修理する水道部職員たち

こうした中、広島市の水道は、安全性・安定性と経営の健全性を確保するための経営改革に取り組んでいます。また、近隣市町と協力しながら、水と地域資源を組み合わせた新たなサービスや収益の創出に力を注いでいます。将来にわたって信頼される水道の構築に向けて、柔軟な発想による挑戦を



未来へ紡ぐ

物語